

サタンは、初代教会に対して何度も攻撃をした。使徒たちを殺そうとした。ペテロまで掴んで殺そうとした。私達は力がないようにみえても天使が私を助けて下さる。天使たちがいて、必ず勝利をするようにして下さる。天使が動員されて勝利をすることが出来る。福音宣教教会は、祈りのやぐら、礼拝のやぐらを作った時に勝利をすることが出来る。

1.3.9.3 祈り

- ▲ 393の祈りは強くなる祈りである。サタンに勝つためには、強くなるように。
- 1) 「3」は、三位一体の神様—私達を救い、父・御子・聖霊の神様が私と共にいる。
 - ・父なる神様は私を救い出して下さった。私達に勝利を与えて下さった。
 - ・三位一体の神様が共におられることを信じられるときに強くなる。
- 2) 「9」は、「3」—神様の子どもの身分を味わう。
 - 「3」—御座の力を味わう(天使を遣わす)。
 - 「3」—天使を遣わして空前絶後の答えを下さる。
- 使徒 12:7-8(突然、主の御使いが現われ、光が牢を照らした。御使いはペテロのわき腹をたたいて彼を起し、「急いで立ち上がりなさい。」と言った。すると、鎖が彼の手から落ちた。そして御使いが、「帯を締めて、くつをはきなさい。」と言うので、彼はそれとおりにした。すると、「上着を着て、私について来なさい。」と言った。)
 - ・ペテロが、ろうやに入っている時に、聖徒の人たちは祈った。
 - ・その時に御使いが遣わされて、ペテロがろうやから助け出された。
 - ・悪魔は、私達が靈的に強くなる時に打ち砕かれるようになる。
- マタイ 18:10(あなたがたは、この小さい者たちを、ひとりでも見下げたりしないように気をつけなさい。まことに、あなたがたに告げます。彼らの天の御使いたちは、天におられるわたしの父の御顔をいつも見ているからです。)
 - ・私が救われた時に、神様は一人一人に担当の天使を遣わした。
 - ・私達が、祈る時に天使を遣わして下さる。
 - ・祈る時に悪霊の力が打ち砕かれるようになる。
 - ・神様は、天使を遣わして下さり能力を下さる(靈力、知力、体力、人力、経済力)
- 使徒 12:16(しかし、ペテロはたたき続けていた。彼らが門を開けると、そこにペテロがいたので、非常に驚いた。)
- ヘブル 1:14(御使いはみな、仕える霊であって、救いの相続者となる人々に仕えるため遣わされたのではありませんか。)
- ・私を強くして、天軍天使が動員されて強い人にされるように。
- 3) 「3」—主任牧師、重職者、レムナント(副教職者)に力を与えて下さい
 - ・力強くなるのでサタンのやぐらを潰すように。

2.祈りのやぐら

- ▲悪魔は、教会を潰すために牧師を攻撃する。教会はチームであるので、共に祈りサタンを砕くように。
- 1)ダニ 6:10(ダニエルは、その文書の署名がされたことを知って自分の家に帰った。—彼の屋上の部屋の窓はエルサレムに向かってあいていた。—彼は、いつものように、日に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り、感謝していた。)
 - ・ダニエルは祈りのやぐらを築いた。
 - ・ダニエルはいつも神様に祈りをした。
 - ・祈りのやぐらを築く事をサタンは恐れる
- 2)24、25、00
 - ・24時間、常に祈りをするように。
 - ・考えを通して祈りをする。
 - ・祈りをする事が出来ないのはキリストを忘れ信仰とは違う考えをする為。
 - ・日本人は、信仰とは違う細かい事を考えて悩んで弱くなる。
- 3)使徒 12:5(ペテロは牢に閉じ込められていた。教会は彼のために、神に熱心に祈り続けていた。)
 - ・弟子たちは、ペテロの為に祈った。
 - ・牧師の為に祈りをするように。
- 4)使徒 12:12(ペテロは、マルコと呼ばれているヨハネの母マリヤの家へ行った。そこには大ぜいの人が集まって、祈っていた。)
 - ・祈りをする時にサタンの国が砕かれる。
- 5)祈りのやぐらを築く—コロ 4:3(同時に、私たちのためにも、神がみことばのために門を開いてくださって、私たちがキリストの奥義を語れるように、祈ってください。この奥義のために、私は牢に入れられています。)
- ・伝道の扉が開かれるように祈る。
- ・祈りをする教会となるように。

3.サタンのやぐらが崩れる

- ▲祈りをする時にサタンのやぐらは崩されるようになる。ペテロが、牢屋から解放されるだけでなく、ヘロデ王が打ち砕かれた。
- 1)イザヤ 14:13(あなたは心の中で言った。『私は天に上ろう。神の星々のるか上に私の王座を上げ、北の果てにある会合の山にすわろう。』)
 - ・サタンが私達を惑わそうとする
 - ・教会を潰して指導者を攻撃する。
 - ・特に人間に高慢な心を与える。
- 2)使徒 12:22-23(民衆は、「神の声だ。人間の声ではない。」と叫び続けた。するとたちまち、主の使いがヘロデを打った。ヘロデが神に栄光を帰さなかったからである。彼は虫にかまれて息が絶えた。)
- ・民衆は、ヘロデを神格化した。
- ・ヘロデは高慢になり虫にかまれた
- ・サタンのやぐらが崩された。
- ・サタンのやぐらが潰れて伝道運動が起こるようになる。
- 3)使徒 12:24(主のみことばは、ますます盛んになり、広まって行った。)
- ・主の御言葉がますます広まった。
- ▲結論
 - ・私達は御言葉運動をするように。
 - ・祈りをする時に強いやぐらとなる
 - ・私が強くなる時に現場は変わる。

現場地教会(2023年7月16日～2023年7月22日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「祈りのやぐらを立てましょう」(使徒 12:6-12)

【讚美】 486 主イエスよ、われに恵みを

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。
②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

御座の祝福を 味わう (3・9・3 契約の 祈り)	【吐いて】主は生ける神の御子キリストです。 【吸って】いま神の御霊で満たしてください。 【吐いて】御言葉の力が臨まれますように。 【吸って】キリストの御霊で満たしてください。 【吐いて】3つの呪いを解決する力が臨まれますように。 【吸って】助け主聖霊様で満たしてください。 【吐いて】聖霊様の力が臨まれますように。 【吸って】3つの超越の力で満たしてください。 【吐いて】御座の祝福・時空間を超える 237 の光の力が臨まれますように。 【吸って】3つのいのちで満たしてください。 【吐いて】神の形・いのちの息・エデンの園の祝福が臨まれますように。 【吸って】3つの空前絶後の祝福で満たしてください。 【吐いて】空前絶後の私・教会・タラントが回復されますように。 【吸って】3つの時代の祝福で満たしてください。 【吐いて】牧師・重職者・レムナントの時代を味わう祝福をください。
------------------------------------	--

契約の祈り (主日礼拝)	
-----------------	--

お知らせ	1、世界レムナント大会(8月1日～4日)、 世界リーダー修練会(7月27日～29日) 2、防府伝道キャンプ 7月17日～19日 3、レムナント講座 7月16日(主日)14時 4、東京ビジョントリップ 8月17日～18日 5、バーベキュー交流会 8月26日10時～
------	--

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00